



# 学校だより

2020年7月22日

No.4

射水市立堀岡小学校  
校長 佐藤 静香

今月は毎日のように雨が降り続き、朝晩は肌寒い日さえもありました。子供たちが育てている学級園の植物たちも日差し不足の影響か、今一つ元気がありません。あまりの猛暑は避けたいところですが、夏の真っ青な空や白い入道雲、輝く太陽が待ち遠しいこのごろです。

そんな毎日ですが、子供たちは元気いっぱいです。つかの間の晴れ間を見つけては、グラウンドに繰り出し思い切り体を動かして遊んでいます。本校のグラウンドは大変水はけがよく、どんなに雨が降った後でも数時間で水たまりがなくなります。右の写真は、そんな日のグラウンドで広々と遊んでいる様子です。200mトラックを一輪車で回る子供、鉄棒や雲梯で遊ぶ子供、水たまり跡にわずかに残った泥できれいな泥団子をつくる子供、遠くの築山までかけっこする子供と思いいいに過ごしています。恵まれた環境の一つとしてありがたく思っています。



広々と遊ぶ子供たち

マスクや検温、手洗いの徹底、共有部分の消毒、3蜜を避けた授業等、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための様々な取組にもやっと慣れてきたこのごろですが、やはり声を合わせて大きな声で歌ったり、肩を組んで遊んだり、グループで頭を突き合わせて話し合ったりなど、互いに関わり合いながら活動する楽しさにも捨てがたいものがあります。前号でもお伝えしましたが、安全で安心な明るい未来を信じて、今しばらく保護者の皆様、地域の皆様と共に力を合わせ、感染防止のための新しい生活スタイルを継続しながら子供たちの日常を取り戻していきたいと思えます。また、ご心配なことや気がかりなことなどありましたら、いつでもご相談ください。

## 4年生自転車教室 6月23日(火)

23日(火)に4年生の子供たちを対象に自転車教室を行いました。交差点の渡り方、路上駐車中の車等の障害物の避け方等、一人で校区内を安全に乗ることができるよう、実習を交えて学びました。学校前の道を本当の車道に見立て、実際に自転車に乗って確認することで子供たちは実感を通して安全な乗り方を学ぶことができました。



前後左右、全て確認!

4年生以外の学年でも、自転車の点検や乗るときの約束等について改めてご家族で確認し話し合ってください、ありがとうございます。自転車は自動車と同じく車両の一つです。今後も、ルールや約束を守り、安全に気を付けるよう、指導を繰り返していきたいと思えます。保護者や地域の皆様におかれましても、もし子供たちの危険な乗り方や約束を守っていない様子等を見かけられましたら、お声をかけていただくとありがたく思えます。よろしくお願いします。

## 生き物を大切にしよう集会 6月24日(水)

毎週とは限りませんが、水曜日の午後は縦割での活動や集会を行うチームタイムを実施しています。24日(水)は、環境飼育委員会が中心となり「生き物を大切にしよう集会」を行いました。もちろん3蜜を避けるため、体育館ではなく校内テレビ放送での参加です。学校で飼育している魚やハマヒルガオ等敷地内に生えている植物について、クイズを交えて楽しく紹介されました。動物も植物も私たち人間も、命は一つ。そのかけがえのない命を大切にしていこうという温かな気持ちが広がりました。



堀岡小の生き物クイズ

## 短冊に願いを込めて 7月6日(月) ~

児童会の呼びかけで、コリドールの窓に掛けられたすだれを七夕の竹に見立て、短冊に願いごとを書きました。「友達といつまでも仲よくいられますように」「足がはやくなりますように」「テストで100点が取れますように」など子供たちの素直な思いの中に「コロナがなくなりますように」という今どきらしい願いも目立ちました。今年の7月7日は雨模様でしたが、旧暦の七夕の8月7日には、夜空に天の川や織姫星や彦星が輝いて、みんなの願いが天に届いてほしいですね。



願いを込めて

## あったかハートフル集会 7月8日(水)

8日(水)のチームタイムは運営委員会による「あったかハートフル集会」でした。初めに「射水市民子ども条例」紹介と「一人一人が互いの権利を大切にしていこう」との呼びかけがありました。そして、あったかハートの発表に続き、「あったかビンゴ劇」が演じられました。子供たちは、テレビでの集会にもかなり慣れ、開催する側も教室で参加する側も程よい緊張感の中、楽しみながら「あったかハート」を味わっていました。



あったかハートの発表

昨日21日(火)から、7月の「あったか家族ウィーク」が始まっています。ご家庭でも、あったかメッセージを交換したり、家族一緒に「食事・おしゃべり・お手伝い」の機会をもつようにしたりなどの取組を進めていただいていることと思います。温かなふれあいは、子供たちの心の元気ややる気、新しいことへ挑戦する勇気を支えてくれます。これからも互いにあったかハートで過ごしていきたいですね。

## PTA 資源回収 7月12日(日)

12日(日)、新型コロナウイルス感染症の影響で延期になっていたPTA資源回収が行われました。雨の中にもかかわらずたくさんのご協力、ありがとうございました。例年、資源回収は3回の予定ですが、今年度は2回です。次回は12月6日(日)に実施の予定です。

## 1年交通安全・防犯教室 7月20日(月)

20日(月)に射水警察署と射北交番の警察官のみなさんに来校いただき、交通安全・防犯教室を行いました。防犯教室では、知らない人に声をかけられたときの対処法や「いかのおすし」の合言葉、防犯ブザーの活用、「子供110番安心の家」で守ってもらうことなど、寸劇を交えて教えてくださいました。交通安全教室では、学校前の横断歩道を使って安全な道路の渡り方を学びました。当日は富山県警のシンボルマスコットの「立山くん」も駆けつけ、1年生の子供たちのがんばりを応援してくれました。1年生に限らず堀岡小学校の子供たち全員で「自分の命は自分で守る」を合言葉に交通安全・防犯意識を高め、安全で安心な毎日を過ごしてほしいです。



立山くんといっしょに

## 初めて見たよ！サツマイモの芽

前号の学校だよりで、キュウリや小鳥の巣等の自然の不思議さを取り上げたところ、今年度は地域の村田富美枝さんから、芽が出てきたサツマイモと変わった形のナスをいただきました。茎のようなサツマイモの苗を植えたり、イモを収穫したりしたことはあっても、どんなふうに出芽するのかを見たことのない子供たちは、興味津々。双子のようにくっついたナスにも、「横から見たらユニコーンみたい」と驚くなど、ますます自然の不思議さ、面白さに興味を高めていました。常日頃から子供たちのことを気にかけてくださる地域の方々のお気持ちをありがたく思います。子供たちにとって、世の中は知らないことでいっぱい입니다。このような機会を通じて未知のものへの探求心を高めることは、予測不能といわれるこれからの時代をたくましく生き抜く力につながっていくはずで、「かけがえのない子供時代」だからこそ、おもしろいな、わくわくするなというプラスの原動力をたくさん経験してほしいと願っています。

